

## 「市長記者会見」の概要

■日時 令和6年3月25日（月）午後1時30分

■会場 千曲市役所 応接会議室・庁議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、読売新聞、長野市民新聞

■内容（プレスリリース）

- 1 千曲市「こどもまんなか」宣言について
- 2 戸倉駅バリアフリー化推進事業 こ線橋・公衆トイレお披露目式について
- 3 【千曲市誕生20周年記念事業】「千曲かるた改訂版」の販売について
- 4 戸倉宿キティパーク サクラ開花時期の臨時駐車場について

■市政全般について

【質疑応答】

○千曲坂城クラブについて

問 千曲坂城クラブの1年間の活動を通して、市長から見て何か課題・問題点等があったか。

回答 県下でも先進事例としてスタートし注目されている千曲坂城クラブは、専門部も充実してきており、指導者には熱心に指導をしていただき、参加している生徒も活発に取り組んでいる。問題点というほどの困ったことがあったとは認識していないが、会費、指導者への謝礼など安定的な財源の確保、体制の構築が課題であると認識している。

問 練習会場への移動が子どもたちの負担になっているという声を耳にするが、練習施設の面でどう支援していくのか。

回答 今ある施設をそれぞれの専門部で工夫して活用している。新たに千曲坂城クラブのために新しい施設を建設することは現時点では考えていない。移動手段については、広域を効率的に移動できるように工夫が必要だと考える。

○旧更埴庁舎跡地利用について

問 清泉女学院大学の新しいキャンパス構想が明らかになったが、市長が期待するところは。

回答 正式に決定したわけではなく、そのような話が具体化して実現すれば大変うれしいこと。そうなるように願っている。

問 現実になれば、土地（市有地）は売却することになるのか。貸し出すのか。

回答 細かい事務的なことも、これから担当者レベルで協議していく。

#### ○高校再編について

問 来月に、2回目の高校再編に関する懇話会が開催されるが、市長としてどう臨まれるか。

回答 2回目の内容は、現在学んでいる高校生について、3校の学びについての紹介の予定。新しい学びについての議論は始まらないだろう。議論はおそらく夏以降になると思われる。その際には積極的に発言したいと思っている。先ほどの大学キャンパスの構想案が出てきたことは、実現すれば千曲市にとって追い風になるし、県教委の考え方にも影響を与えられるのではないかと期待している。

問 夏以降の協議について、具体的な方針はあるのか。

回答 要望書を県教委に提出しているので、方針はその内容と同じ。屋代南高校の立地は、鉄道の駅からも近く交通の便も良い。それを生かさない手はないと伝えていきたい。

#### ○市内企業について

問 デルモンテの撤退、長野銀行屋代支店の統合があるが、駅前のまちづくりに関してその企業への働きかけなどはしているのか。

回答 現在は、まだ稼働しているので時期尚早と考えるが、まとまった土地なので、民間事業者の動きも予想される。所有者の意向もあることから、情報収集をし、早めに担当者と話をするよう市担当者に指示している。

問 八十二銀行稲荷山支店が ATM のみとなり、交通弱者にとっては不便なこともあると思うが。

回答 経営判断の中で決定された事項なので、市が意見するところではないが、様々な法令も絡むため、後利用も一般の建物とは少し違うのではないかと。

#### ○市長選挙について

問 小川市長の出馬表明は。

回答 現時点では任期中にやるべきことを進めている。

終了 午後2時10分